

高次脳機能障害者の 地域移行に向けて

～みんなでつながろう！医療と福祉～

平成 30 年

日時

8 月 19 日(日) 13:00～16:30
12:30 受付開始

場所

コラボしが 21 大会議室
(滋賀県大津市打出浜 2-1)

参加費

無料

お申込

裏面申込書にご記入後、下記へ FAX・MAIL 等にてお申込みください。

第 1 部 講義

高次脳機能障害ってなんだろう？

～生活を支える医療・福祉の連携～

講師：橋本 圭司 氏 (はしもとクリニック経堂 院長)

慈恵医大病院、国立成育医療研究センターをはじめ数多くの医療機関で成人だけでなく小児の高次脳機能障害、そして発達障害を合併した症例の診断・治療・支援を経験。2016 年には高次脳機能障害を中心に発達障害の診療・支援を行う「はしもとクリニック経堂」を開院。現在は、NPO 法人高次脳機能障害支援ネット理事長、国立成育医療研究センターリハビリテーション科医員、社会福祉法人世田谷ボランティア協会ケアセンターふらっと嘱託医、上智大学大学院言語聴覚研究コース非常勤講師などを務められている。

第 2 部 実践報告

高次脳機能障害者支援の実際

～滋賀県での支援から～

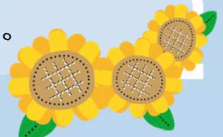
司 会：橋本 圭司 氏

シンポジスト：滋賀県高次脳機能障害専門相談支援員

- ・佐敷 俊成 氏(滋賀県立総合病院 言語聴覚士)
- ・栗林 悦子 氏(竜王町 健康推進課 精神保健福祉士)

脳出血や脳梗塞などの脳の病気や交通事故などにより脳が傷つき、新しい事が覚えにくくなったり、複数の事が同時に出来なくなる、感情のコントロールが難しくなるなどの症状が現れることがあります。それらの症状を「高次脳機能障害」と呼びます。以前は当たり前に出ていた事が難しくなるため、本人や家族だけでなく周囲の人々や支援者も困ってしまう事も多く見られます。最近では「高次脳機能障害」という名前も少しずつ知られるようになってきましたが、これからのよりよい生活や支援について悩まれている方も多いのが現状です。高次脳機能障害の支援において大切なことの 1 つが【医療と福祉】の連携です。

本研修会は、「高次脳機能障害の基礎」や「高次脳機能障害の支援における医療と福祉の役割と連携」をテーマに、長きにわたって医師として高次脳機能障害を診療・支援されてきた橋本氏にお話をいただきます。第 2 部では、現場で実際に活躍されている滋賀県高次脳機能障害専門相談支援員より実践報告していただきます。



平成 30 年度 滋賀県高次脳機能障害支援センター 研修会 参加申込書

◇申し込み先 FAX : 077-502-2480
滋賀県高次脳機能障害支援センター 宛て

ふりがな ご氏名	ご所属等		ご連絡先
	・当事者 ・ご家族	ご所属	ご職種
	・当事者 ・ご家族	ご所属	ご職種
	・当事者 ・ご家族	ご所属	ご職種

※本研修は「高次脳機能障害専門研修」の公開講座を兼ねています。専門研修受講者は必ず参加してください。

※当該日の午前10時の時点で滋賀県全域において「特別警報」「大雨警報」「暴風警報」発令中の場合、中止とします。

※参加申し込みが定員を上回り受講いただけない場合のみ、こちらからご連絡させていただきます。

※今回ご提供いただいた個人情報は本研修会で必要な事務運営以外には使用いたしません。

会場までのアクセス



コラボしが 21 大会議室 (大津市打出浜 2-1)

JR琵琶湖線「膳所」駅より徒歩約15分
京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分

☆お車でのお越し方へ

コラボしが 21 の駐車場には駐車できません。周辺の有料駐車場へ止めていただきますようお願い申し上げます。

※駐車料金の無料化・割引等はできませんので、お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

【お問い合わせ/お申込み】

滋賀県高次脳機能障害支援センター

TEL : 077-561-3486 FAX : 077-502-2480

E-Mail : koujinou_200606@glow.or.jp

担当：田邊・小西川・三田村

申込み締切日

平成 30 年 8 月 10 日

(定員 200 名)